



2023年2月10日

各位

会社名 大幸薬品株式会社
代表者名 代表取締役社長 柴田 高
(コード番号: 4574 東証プライム)
問合せ先 コーポレート本部経理部長 中條 亨
(TEL. 06-4391-1123)

特別損失の計上及び連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、特別損失の計上を決定致しました。また、2022年8月12日に公表致しました2022年12月期の連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせ致します。

記

1. 特別損失の計上

当社は、2022年1月20日付「『クレベリン置き型』に関する仮の差止めの申立てにおける勝訴と本日の措置命令について」及び4月15日付「景品表示法に基づく措置命令について」でお知らせ致しました通り、消費者庁より景品表示法に基づく措置命令を受領しました。

そのため、景品表示法第8条第1項の規定に照らすと、今後課徴金納付命令が発出される予定となります。課徴金納付命令は本日時点で発出されておきませんが、当社が保有する取引金額等の情報に基づき、課徴金引当金繰入額607百万円を計上致しました。

なお、上記の特別損失につきましては本日公表の「2022年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

また、当該課徴金引当は、2022年1月及び4月の措置命令に基づくもので、新たに措置命令を受けたものではございません。

株主の皆様をはじめとする関係者の皆様には、多大なご心配をおかけ致しますこと、深くお詫び申し上げます。

2. 連結業績予想値と実績値の差異について

2022年12月期通期連結業績予想値と実績値との差異(2022年1月1日～2022年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (2022年8月12日) (A)	6,000	△2,800	△3,000	△3,300	△75.67
実績値 (B)	5,040	△3,079	△3,352	△4,895	△112.26
増減額 (B-A)	△959	△279	△352	△1,595	
増減率 (%)	△16.0%	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2021年12月期)	11,299	△4,947	△6,131	△9,594	△220.52

上記の差異が生じた要因に関しまして、売上高につきましては、医薬品事業において、主にセイロガン糖衣Aの一部原材料変更に起因する生産量低下の回復について想定より時間を要しました。また感染管理事業においては、措置命令対象製品の表示見直し及びリニューアル品の市場導入は完了致しましたが、想定より需要が伸び悩みました。

以上により、売上高は業績予想値から 16.0%下回る 5,040 百万円となりました。

また、利益面につきましては、売上高減少に伴い、販売費及び一般管理費の削減に努めてまいりましたが、収益性が低下した棚卸資産に対して評価損を計上した結果、営業損失は直近の業績予想値から 279 百万円下回り 3,079 百万円となりました。また経常損失につきましても営業損失と同様の要因により、直近の業績予想値から 352 百万円下回り 3,352 百万円となりました。加えて、特別損失においては、上記に記載した課徴金引当金繰入額 607 百万円や、感染管理事業における購入契約の中途解約に対する違約金として支払補償費 499 百万円等を計上致しました。これらの結果、親会社株主に帰属する当期純損失は直近の業績予想値から 1,595 百万円下回り 4,895 百万円となりました。

以 上